

77th

Vitamin Report

自然の恵みにとことんこだわる

 **理研ビタミン株式会社**

第77期 株主通信

平成24年4月1日から平成25年3月31日

証券コード：4526

Vitamin Report

ビタミンレポート

トップインタビュー



代表取締役社長 保美 塔

経営理念

わたしたち理研ビタミンは、「天然物の有効利用を図る技術と商品で、人々の健康と栄養に寄与し、社会に貢献する」という「企業理念」を創立以来一貫して守ってきました。

この「企業理念」を継承し、「経営理念」としています。

1

社会に対し、食を通じて健康と豊かな食生活を提供する

2

コンプライアンス精神に基づいた事業活動を行い、社会的責任を果たす

3

フレキシビリティのあるかつ創造性に溢れた企業として発展する

4

事業活動の視点・範囲を海外にも向け「世界の理研ビタミン」としてのブランドを高める

5

人間尊重の思想に基づき魅力ある職場をつくる

Q1. 当期(12年4月1日から13年3月31日までの業績概況についてお聞かせください。

A1. 当期の連結売上高は775億68百万円(前期比2.9%増)、営業利益は36億円(同40.3%増)、経常利益は37億41百万円(同31.9%増)、当期純利益は24億6百万円(同70.0%増)となりました。

売上高は、第2四半期に引き続き、厳しい経済環境が続く欧州地域での「水産加工品」が低調に推移したこともあり、海外事業での減少が続いておりますが、国内においては「市販ドレッシング」が引き続き顕著に伸びているのに加え、震災前の水準には達していないものの、販売を再開した「海藻商品」や、ユーザーニーズに対応した「食品用改良剤」等の実績化もあり、前期を上回りました。

また、利益面につきましては、前期に震災の影響を受けて見合わせた販売促進活動を、当期は積極的に行ったことによる経費の増加がありましたが、国内食品事業を中心とする売上高の増加に伴う収益の実績化がそれを吸収したため、営業利益・経常利益は前期を上回りました。

当期純利益は、特別利益として震災関連の補助金収入などを計上し、特別損失として固定資産圧縮損などを計上した結果、前期を上回りました。

Q2. 次期(13年4月1日から14年3月31日までの業績見通しについてお聞かせください。

A2. 次期は、売上高855億円(前期比10.2%増)、営業利益47億円(同30.5%増)、経常利益48億円(同28.3%増)、当期純利益28億円(同16.3%増)を見込んでおり、当初公表した「新中期経営計画」と同じ数値でございます。

世界経済は、一部地域で厳しい状況が続くものの、緩やかながらも景気の回復・拡大傾向が続くと思われま。わが国においても、金融緩和をはじめとする経済財政政策効果を背景に、景気回復への期待感が高まりつつある状況ではありますが、円安の進行は、原材料費やエネルギー費の上昇に繋がる要因であり、当社グループを取り巻く経営環境は、依然として不透明感を払拭できない状況です。このような環境の下、「新中期経営計画」の2年度目として、諸施策に真摯に取り組んでまいります。

Q3. 冷凍海藻事業についてお聞かせください。

A3. 東日本大震災で大きな被害を受けた理研食品(株)大船渡工場が、冷凍海藻の製造工場として生まれ変わりました。13年3月4日に竣工式を行い、本格的に稼働し始めました。

冷凍海藻は、採れたわかめをその日のうちに急速冷凍します。急速冷凍させるため、細胞壁の損傷が少なく、こ

れまでにない様々な特長を持っております。ハリのある色と味、シャキシャキした食感を楽しめるなど、全く新しいタイプのわかめです。主に業務用で外食産業向けに販売をしていく予定で、将来的にはご家庭でお求めいただけるようにしていきたいと思っております。

Q4. 最近の海外展開の状況についてお聞かせください。

A4. 10年4月に開設したインド(ムンバイ市)の駐在員事務所を現地法人化しました。インドは小麦粉文化であるため、パンをはじめとする多くの食品に需要がある乳化剤販売に力を入れていきます。

また、13年4月、トルコのイスタンブールに駐在員事務所を開設いたしました。中東・トルコ・北アフリカでケーキ向け等の食品用改良剤を販売するための市場調査を行っていきます。さらに、化成品用改良剤も用途の可能性を探っていきます。

乳化剤は、各地域やユーザーの要望に合ったものを供給していかなければなりません。もちもち感やふわふわ感を出したり、生産効率が上がるようにするものなど、その種類は様々です。付加価値のあるものを開発していくため、シンガポールにあるアプリケーションセンターからサポートを行います。

78期の海外売上高は、233億円で全体の売上高の27.0%を占めますが、インドとトルコで数億円を見込ん

でおり、当社の成長エンジンである海外事業の伸長に欠かせないところとなっております。

Q5. 理研ビタミンらしいブランド価値について、社長のお考えをお聞かせください。

A5. ブランドは、「ロゴマーク」や「広告」そのものを指すのではなく、当社の事業を推進していく上での他社との識別と差別化を可能にするものであり、更には企業価値を向上させる大切な「ビジネス資産」であると考えています。ブランド名は消費者の皆さまにとっては識別記号とも言えます。

企業として高い価値を有するブランドを持つことは、企業の長期的・持続的発展にとって重要です。したがって、当社の各部門の活動も「ブランド価値の最大化」に向けて常に努力することが求められています。当社のブランドの目指すべき方向と目標については、当社の「経営理念」の中に示されている「健康で豊かな食生活の向上に貢献する」「事業活動を通じての社会貢献」「活力と創造性に溢れた企業活動」「グローバルな事業展開」「生きがいを持って働ける企業」の5項目に濃縮されています。これらの5項目を確実に実現する活動こそが、ブランド価値向上に繋がるものと考えております。延いては企業価値の向上、実績の向上に結び付くと思っております。

今後ともブランド価値向上を目指した活動に努力してまいります。

Q6. 最後に、株主の皆さまへメッセージをお願いします。

A6. 国内の景況感はこちらにきて、政府・日銀による「量的 質的金融緩和」効果で上昇気流の中にあります。

一方、国内メーカーを取り巻く環境は資源高や円安による原料高とエネルギー費の高騰等コストを押し上げる要因が多く、来年の消費増税も予定され、先行きは予断を許さない状況にあります。

そうした中で77期には、前述のとおり大船渡工場が完成し、震災後の「復旧・復興計画」は、先の多賀城市の本社工場と合わせて完了いたしました。

78期の課題としては、まず第一に、震災後一年以上休売状態にあった三陸わかめ商品の市場での回復を図ることが挙げられます。さらに、当社グループ企業に共通する課題は、市場競争力のある生産コストの実現と開発・営業両部門の連携による更なる市場シェアアップへの挑戦によって、目指した成果を上げることにあります。

目標に向けて更なる努力をする所存ですので、株主の皆さまにおかれましては、今後とも引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



セグメント別事業概況

	売上高・構成比	事業内容	当期の概況	売上高の推移 (百万円)
国内食品事業	<p>国内食品事業 69.9%</p> <p>547億4百万円</p>	<p>家庭用食品 20.0% ノンオイルドレッシング、わかめ製品、和風調味料、レトルト食品といった一般ご家庭向けの加工食品を提供しています。</p> <p>業務用食品 25.2% 家庭用食品の商品カテゴリーに加え、幅広い調味料やスープといった加工食品を給食・外食産業等に提供しています。</p> <p>加工食品用原料等 24.7% 国内加工食品メーカー向けに、原料や素材となる食品用改良剤・水産加工品などを幅広く提供しています。</p> 	<p>国内食品事業は、「家庭用食品」「業務用食品」「加工食品用原料等」がそれぞれ前期を上回る結果となりました。</p> <p>「家庭用食品」では、市販ドレッシングの『くせになるうま塩』、『セレクトィあめ色玉ねぎ』が引き続き好調であることと、『青じそ』を代表とする主力レギュラー品の伸長もあり、前期を大きく上回りました。</p> <p>震災により大きな影響を被った海藻商品は、「復旧・復興」への取り組みと、積極的な販売促進活動により、「家庭用食品」「業務用食品」ともに前期を上回りました。</p> <p>「加工食品用原料等」でも、ユーザーニーズに的確に対応した改良剤製品分野が堅調に推移し、売上は前期を上回りました。</p>	<p>第76期: 50,943 (通期), 24,732 (第2四半期)</p> <p>第77期: 54,704 (通期), 27,160 (第2四半期)</p>
国内化成品その他事業	<p>国内化成品 その他事業 7.4%</p> <p>57億61百万円</p>	<p>プラスチック、農業用フィルム、食品用包材といった国内化成品メーカー向けに改良剤を提供しています。その他事業としては、飼料用ビタミン等を販売しています。</p>  <p>化成品用改良剤</p>	<p>「化成品(改良剤)」では、食品用ラップ(防曇剤)・家電向けなどの分野が低調でしたが、第2四半期で農業用フィルム向けなどの分野が比較的好調だったため、前期を上回りました。</p> <p>「その他」の事業では、飼料用油脂の売上が低調に推移し、売上が前期を下回りました。</p>	<p>第76期: 5,822 (通期), 2,862 (第2四半期)</p> <p>第77期: 5,761 (通期), 2,862 (第2四半期)</p>
海外事業	<p>海外事業 22.7%</p> <p>178億2百万円</p>	<p>食品用改良剤、化成品用改良剤、水産加工品、ビタミン等を海外拠点で生産・販売しています。販売先は数十カ国にわたっています。</p>  <p>食品用改良剤</p>	<p>欧州地域における金融不安のあおりを受け、その影響はこれまで高い成長を示してきた新興国にも及ぶに至りました。当社においても、中国の青島福生食品有限公司で高いウエイトを占める欧州向け「水産加工品」が、厳しい市場環境の影響を受けて、大きく減少しました。「改良剤製品」は、成長市場の開拓・販売拡大を行い、前期を上回りました。</p>	<p>第76期: 19,360 (通期), 9,331 (第2四半期)</p> <p>第77期: 17,802 (通期), 7,256 (第2四半期)</p>

※上記の各事業の数値には、セグメント間の内部売上高を含めています。構成比は調整前の数値です。

トピックス

レシピ本が出版されました！！ 「リケンノンオイルクラブの サラダ弁当」

リケンノンオイルクラブは、料理研究家の浜内千波先生を講師に活動している理研ビタミンの公式クラブ活動です。

この本では講師弁当の他、ノンオイルクラブ部員の弁当も披露しています。



出版元：株式会社扶桑社
定価：1,260円(税込)



講師弁当

- ・たたきキュウリの香味あえ
- ・ジャガイモとチリメンジャコのピリ辛あえ
- ・卵焼き
- ・ニンジンのラペ



部員弁当

- ・さっぱり塩肉ジャガサラダ
- ・桜エビと長ネギの卵焼き
- ・鮭のやわらか焼き
- ・みそ玉

●「理研ビタミン健康成分ラボ」WEBサイトオープン！！

「理研ビタミン健康成分ラボ」は、当社が以前から続けている食品成分の機能性に関する研究成果を分かりやすく紹介するWEBサイトで、2013年3月13日にオープンしました。

当社では、会社創立当初から人の健康に寄与するビタミンや食品成分、特に古来より日本人に親しまれている天然健康素材であるわかめを中心とした海藻の健康効果について、研究を続けてきました。また、海藻以外でも、当社が手掛けている天然色素に関連した研究も行い、その機能性も明らかにしております。

当サイトでは、特にユニークでオリジナリティの高い「クロセチン」、「メカブフコイダン」、「海藻ポリフェノール」、「わかめペプチド」に関する研究成果を、一般のお客さまにも分かりやすいように、様々な体の悩みと関連づけた形で紹介しております。

当社は、これからも引き続き研究成果を世の中に発表し、利用していただくことで皆さまの健康に貢献していきたいと考えております。

*理研ビタミン健康成分ラボURL

<http://www.rikenvitamin.jp/healthcare/index.html>



●新商品紹介

■好評「くせになる」シリーズに胡麻味登場！

『リケンのノンオイル くせになるスタミナ胡麻』
にんにくがガッツリ効いた食欲をそそる新しい胡麻味。
「野菜をたくさん食べたい」「子供に野菜を食べてもらいたい」というお客さまのニーズに応えるドレッシングです。



■ロングセラー「青じそ」に爽やかな洋風タイプが登場！

『リケンのノンオイル 青じそ まろやかレモン』
定番の青じそを人気のレモンと合わせた洋風タイプ。
マイルドで食べやすく、野菜や魚介などに良く合います。



■『コリコリ茎わかめさん』シリーズに『鮭』が仲間入り！

『混ぜ込みわかめご飯 コリコリ茎わかめさん 鮭』
炙り焼き風味の鮭が、コリコリの茎わかめと相性抜群。
冷めても鮭の風味を味わっていただけます。



■リケンのノンオイルで食べる2つの海草サラダ新発売！

『さっぱりおいしい海草サラダ(ノンオイル青じそ付き)』
『くせになるうまさ海草サラダ(ノンオイルうま塩付き)』
海藻と相性の良いノンオイルドレッシング
付きで、水で戻すだけで簡単にできあがり
ます。



■麻婆豆腐の素で唯一の「うま塩味」

『中華百選。マボちゃん。くせになるうま塩』
ドレッシングでご好評いただいている
『リケンのノンオイル くせになるうま塩』のにんにくの
深い旨味とコクのある塩味を中華風に取り入れました。
食欲をそそる新しい味です。



■女性のキレイを応援する『美-SOUP』新発売！

女性に嬉しいキレイ系成分「コラーゲン1000mg、ビタミンC、ヒアルロン酸」入りのスープです。美容イメージがある韓国スープで、『参鶏湯スープ』、『純豆腐風スープ』、『牛葱湯スープ』の3品を上市いたしました。



リケンのわかめ近況報告～海藻事業の新しい取り組み～

2011年3月11日に発生した東日本大震災。三陸地方は甚大な被害を受け、収穫を前にした養殖わかめが流されました。当社のグループ企業であり、東北に拠点のある理研食品(株)も3ヶ所の工場が大きな被害を受け、一時海藻商品の生産ができない状況にありました。あれから2年以上が経過し、漁師の方々、漁協の方々による復旧活動が実を結び、震災前とほぼ同量のわかめが収穫できるようになりました。当社も現地の方々と協働しながら海藻事業の復活に向けて作業を進め、早期に生産を再開することができました。しかし、当社は中核事業である海藻事業を震災前の状態に戻すだけでなく、更なる進化を遂げるべく様々な施策を行っております。そこで、本特集ページでは普段株主の皆さまがご覧になる機会の少ない、現地での「わかめ一次加工の様子」と、当社が取り組んでおります「海藻事業のますますの進化に向けての施策」を、まとめてご紹介いたします。

わかめ収穫から一次加工までの様子



①帰船
漁師の方々は朝5時頃から船を出し、約500m離れたわかめの養殖場に向かいます。収穫したわかめを大量にのせた船が次々に戻ってきます。



②陸揚げ
収穫したわかめを船から陸に移します。



③仕立て
ボイル加工には使用されない、わかめの元茎部分から下をカットします。元茎とめかぶの部分はそれぞれ、別の用途に使用されます。



カットされた元茎とめかぶ



④ボイル(湯通し)
茎わかめと葉の部分を約90℃の海水でボイルします。この作業を「湯通し」といい、熱湯にくぐらせることで、茶褐色から鮮やかな緑色に変化させます。



⑤冷却
ボイルしたわかめを海水で冷却します。



⑥塩漬け
冷却後、水切りしたわかめに塩をまぶします。殺菌効果があり、また保存性を高めます。



⑦脱水
一晩塩漬けし、塩分が均等に浸透したわかめの上から重石をのせ、十分に脱水します。

進化する海藻事業

■冷凍海藻事業

2013年3月4日、理研食品(株)の新しい大船渡工場の竣工式が執り行われ、稼働を開始いたしました。同工場は、新たに海藻事業の成長エンジンとして期待される冷凍海藻の基幹工場として機能することとなります。冷凍海藻商品は、近隣の浜で採れたわかめをボイルしてすぐに冷凍し、美味しさを封じ込めます。採れたてのシャキシャキとした歯ごたえが得られる点が特長です。給食や外食産業等の多岐に渡るユーザー様を対象に業務用の新たな需要を開拓するとともに、海藻本来の美味しさを提供してまいります。



新しい大船渡工場

<冷凍海藻ラインナップ>



- 下処理の手間が少なく調理が簡便になり、幅広いメニューに対応できます。
- 海藻本来の美味しさを常に安定した品質でご提供することができます。
- 長期冷凍保存が可能なおえ、バラ凍結タイプは必要な時に必要な量を解凍し、使用することができます。

<「冷凍海藻 三陸産 丸採りわかめ カット」ができるまで>



湯通し・冷却・カットを行います。



均等に冷凍されるよう、わかめを平らに並べます。



冷凍機で急速冷凍されたら完成です。この後袋詰めし、出荷します。

■『ふえるわかめちゃん』シリーズ新!

信頼いただける商品としての更なるブランド力の構築と、こだわりの逸品からお手頃価格まで幅広い品揃えで消費者の方々のニーズに応えるため、『ふえるわかめちゃん』シリーズの新商品を発売いたしました。

<新商品ラインナップ>



Pick Up

ふえるわかめちゃん。プレミアム三陸



三陸の荒波で育まれた、“しっかりとした歯ごたえ”をお楽しみいただけるこだわりの逸品です。戻してそのままでも、加熱しても、シャキシャキとした食感が楽しめます。

ふえるわかめちゃん。瀬戸内



瀬戸内の良質な原料を使用した食感の良いわかめです。サラダや汁物など幅広いメニューにお使いいただけます。
大阪支店・広島支店管内
限定商品

■「わかめ学習認定講師育成制度」スタート

当社では、事業資産であるわかめの知見を活かし、社内で教育を受けた担当者が主に首都圏の小学校でわかめの生態や栄養などについて伝える食育授業を実施してまいりました。この度、全国で授業実施が可能な体制を整え、より多くのお子さんにわかめの良さについて知っていただくことを目的として、「わかめ学習認定講師育成制度」を社内制度として確立し、スタートいたしました。

講師としての認定取得を目指す社員は、社内での研修を受け、学校現場で実践授業を体験。役員面談を経て合格となれば、食育授業を実施する資格が与えられます。

本制度を有効に機能させ、食育授業の実施回数・精度のますますの向上を目指してまいります。



研修の様子

連結財務諸表

(百万円未満は切り捨てて表示してあります)

■連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期末	前期末
	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
【資産の部】		
流動資産	53,840	51,101
固定資産	40,416	35,423
有形固定資産	24,997	23,044
無形固定資産	840	721
投資その他の資産	14,578	11,657
資産 合計	94,257	86,524
【負債の部】		
流動負債	28,073	25,941
固定負債	5,455	4,219
負債 合計	33,528	30,161
【純資産の部】		
株主資本	55,165	54,741
資本金	2,537	2,537
資本剰余金	2,466	2,466
利益剰余金	53,906	52,315
自己株式	△3,745	△2,578
その他の包括利益累計額	5,036	1,285
その他有価証券評価差額金	4,807	2,662
繰延ヘッジ損益	18	28
為替換算調整勘定	210	△1,405
少数株主持分	526	337
純資産 合計	60,728	56,363
負債及び純資産 合計	94,257	86,524

■連結損益計算書及び連結包括利益計算書(要旨)

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当期累計期間	前期累計期間
	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで
売上高	77,568	75,398
売上原価	54,932	55,004
売上総利益	22,635	20,393
販売費及び一般管理費	19,035	17,826
営業利益	3,600	2,567
営業外収益	574	681
営業外費用	433	411
経常利益	3,741	2,836
特別利益	399	295
特別損失	481	589
税金等調整前当期純利益	3,659	2,542
法人税等	1,231	1,102
少数株主損益調整前当期純利益	2,428	1,440
少数株主利益	21	24
当期純利益	2,406	1,415

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科目	当期累計期間	前期累計期間
	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで
少数株主損益調整前当期純利益	2,428	1,440
その他の包括利益	3,818	600
包括利益	6,246	2,041
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,157	2,024
少数株主に係る包括利益	88	16

■連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期累計期間	前期累計期間
	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,064	3,537
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,697	△4,376
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,334	△179
現金及び現金同等物に係る換算差額	318	△27
現金及び現金同等物の増減額	△3,648	△1,046
現金及び現金同等物の期首残高	15,820	16,866
現金及び現金同等物の期末残高	12,171	15,820

連結損益計算書のPOINT

○売上高

海外事業が減少したものの、国内食品事業の「市販ドレッシング」や震災の影響を大きく受けた「海藻事業」の実績化等により、775億68百万円(前期比21億69百万円増)となりました。

○売上総利益

震災からの回復に伴う収益の実績化により、226億35百万円(前期比22億42百万円増)となりました。

○販売費及び一般管理費

震災の影響を受けて見合わせていた販売促進活動を、当期は積極的に行ったことにより、190億35百万円(前期比12億8百万円増)となりました。

○営業利益・経常利益

販売促進費が増加したものの、売上の増加による収益の実績化がそれを上回り、営業利益が36億円(前期比10億33百万円増)、経常利益が37億41百万円(前期比9億4百万円増)となりました。

○当期純利益

特別利益として震災関連での補助金収入3億69百万円等を計上し、特別損失として固定資産圧縮損3億17百万円等を計上した結果、24億6百万円(前期比9億91百万円増)となりました。

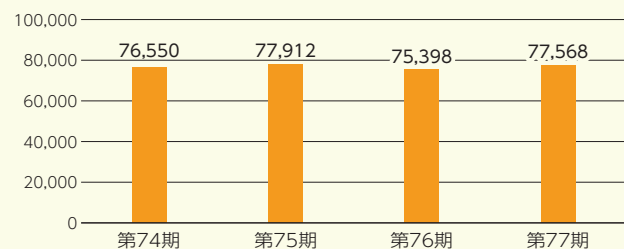
■連結株主資本等変動計算書 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位:百万円)

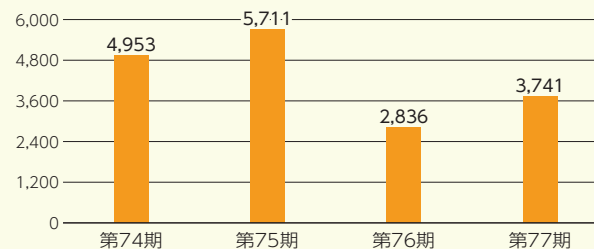
	株主資本					その他の包括利益累計額合計	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
当期首残高	2,537	2,466	52,315	△2,578	54,741	1,285	337	56,363
当連結会計年度中の変動額								
剰余金の配当	—	—	△815	—	△815	—	—	△815
当期純利益	—	—	2,406	—	2,406	—	—	2,406
自己株式の取得	—	—	—	△1,166	△1,166	—	—	△1,166
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額(純額)	—	—	—	—	—	3,751	189	3,940
当連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,591	△1,166	424	3,751	189	4,364
当期末残高	2,537	2,466	53,906	△3,745	55,165	5,036	526	60,728

財務ハイライト

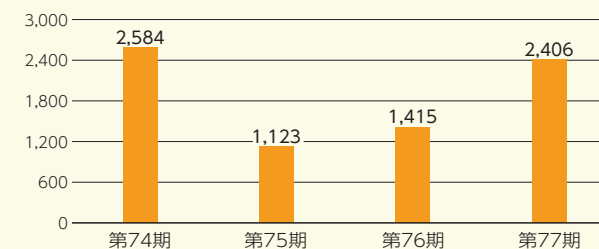
■売上高 (単位:百万円)



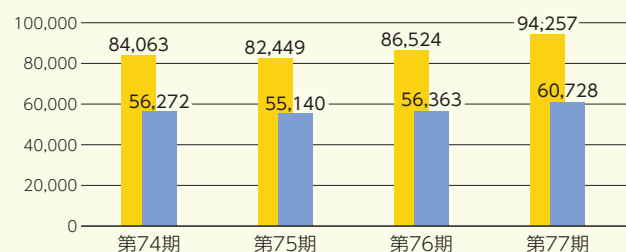
■経常利益 (単位:百万円)



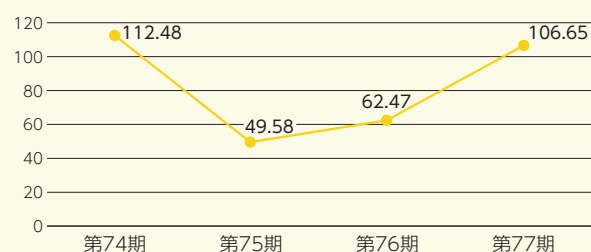
■当期純利益 (単位:百万円)



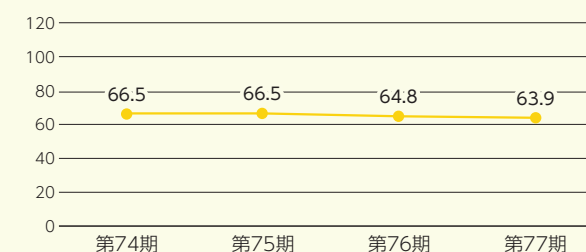
■総資産/純資産 (単位:百万円)



■1株当たり当期純利益 (単位:円)



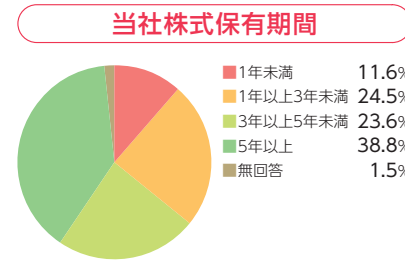
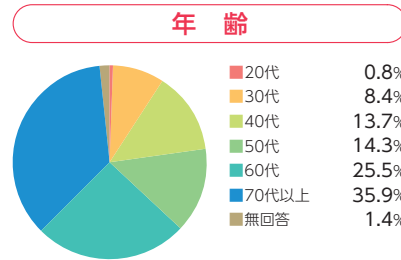
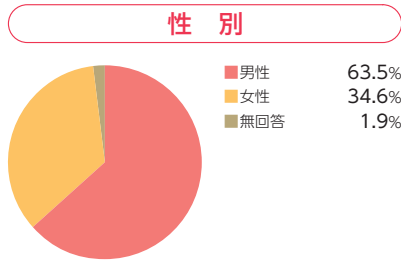
■自己資本比率 (単位:%)



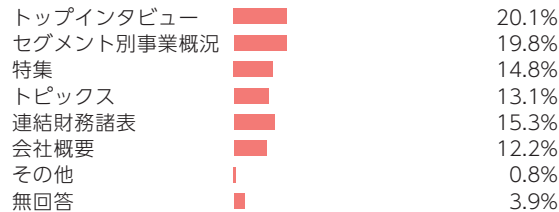
昨年12月に第77期第2四半期株主通信のご送付とともに実施いたしました<株主アンケート>につきましては、474名の株主様からご回答ならびに貴重なご意見をいただきました。

皆さまからいただきました数々のご意見は、今後の経営方針やIR活動の参考にさせていただきたいと思っております。アンケート結果の概要を下記のとおりご報告いたします。 * 回答率:12.3%(全個人株主数比)

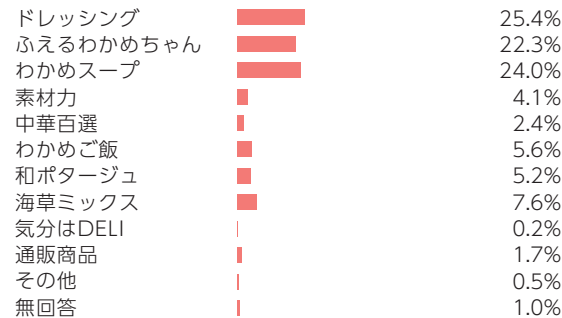
■ 回答いただいた株主様の属性



Q1. 今回の株主通信の記載の中で、特に興味を持たれたものをお選びください。(複数回答:829件)



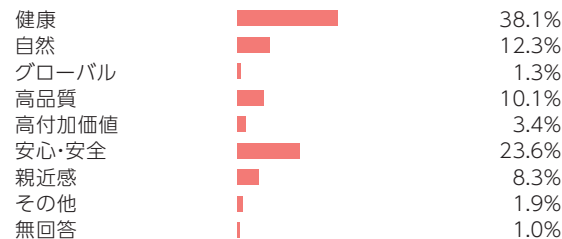
Q2. 当社の商品でよく購入するものは何ですか？(複数回答:1,135件)



Q3. 当社の株式を長期保有していただくために必要なことは何ですか？(複数回答:971件)



Q4. 当社からイメージする言葉は何ですか？



■ 当社に対する主なご意見・ご要望

- 株主優待の継続をお願いします。
- 株保有3年で優待が増すのは他社にはあまりなく、よい制度と思います。長期保有したいです。
- さらにおいしいドレッシング等を研究し、売上UPを目指してください。
- 『シーザーサラダ』は、『くせになるうま塩』よりも低カロリーなのに、チーズの濃厚さがとても良いです。
- いつまでも安心・安全、身近な存在であって欲しいです。
- ますますの海外展開を期待します。
- 今後も「理研ビタミンらしさ」を期待します。
- これからも安心・安全な商品の販売を心掛けてください。
- 徹底したマーケティングをもとに、どこに合わせるのか、何が求められているのかを追求し、商品化すれば良いと思います。
- 食の大切さをふまえ、利便性・安全性等に配慮した高品質の製品開発を望みます。
- 学校に勤務しています。御社の商品を給食でも食べました。安心して食べました。

■ いただきました当社へのご質問と回答

Q. 化成品用改良剤について教えてください。

- A. 当社の化成品用改良剤は、主にプラスチック製品への機能付与や、その製造工程で必要とされる改良剤です。具体的には帯電防止剤(製品表面の静電気を抑える)、防曇剤(食品トレー用フィルムや農業用フィルムの内面の曇りを防ぐ)、滑剤(加工時に機械との滑りをよくする)などですが、他にもさまざまな機能があります。
- 当社の化成品用改良剤は、安全性の高い食品用改良剤を工業用分野に応用したことから始まっており、これからも「安全・安心・環境」をキーワードに、優れた製品を開発してまいります。

会社概要

■会社概要 (平成25年3月31日現在)

商号	理研ビタミン株式会社
設立日	1949年8月27日
本社所在地	〒101-8370 東京都千代田区三崎町2-9-18
TEL(代表)	03-5275-5111
ホームページアドレス	http://www.rikenvitamin.jp
資本金	2,537百万円
事業内容	家庭用食品、業務用食品、加工食品用原料、 食品用改良剤、化成品用改良剤、ビタミン 類などの製造・販売
従業員数	903人(連結3,080人)

■国内事業所 (平成25年3月31日現在)

本社 本社別館 大阪支店 札幌支店 仙台支店
 北関東支店 名古屋支店 広島支店 福岡支店
 草加工場 千葉工場 東京工場 京都工場 大阪工場
 アプリケーションセンター プレゼンテーションセンター

■主な連結子会社

国内子会社

理研食品株式会社
 株式会社健正堂
 栄研商事株式会社

海外子会社

天津理研維他食品有限公司
 青島福生食品有限公司
 理研食品(大連)有限公司
 理研維他精化食品工業(上海)有限公司
 理研維他垂細垂股份有限公司
 RIKEVITA(MALAYSIA)SDN.BHD.
 RIKEVITA(SINGAPORE)PTE LTD
 RIKEN VITAMIN USA INC.
 GUYMON EXTRACTS INC.
 RIKEN VITAMIN EUROPE GmbH

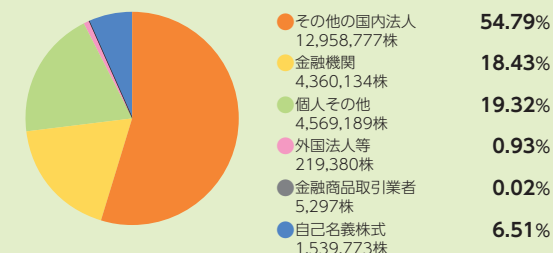
■株式の状況 (平成25年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 90,000,000株
- 発行済株式の総数 23,652,550株
- 株主数 5,020名

大株主(上位10名)	持株数(千株)	持株比率(%)
キッコーマン株式会社	7,593	34.33
武田薬品工業株式会社	2,076	9.38
理研ビタミン取引先持株会	1,258	5.69
株式会社みずほ銀行	1,102	4.98
永持 孝之進	686	3.10
三菱UFJ信託銀行株式会社	600	2.71
伊藤忠商事株式会社	600	2.71
株式会社三菱東京UFJ銀行	557	2.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (退職給付信託口・ミヨシ油脂(株)口)	540	2.44
株式会社損害保険ジャパン	406	1.83

(*1)当社は、自己株式1,539千株を保有しておりますが、上記大株主からは除いております。
 (*2)持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

■所有者別株式分布状況



■所有株数別分布状況



■取締役および監査役 (平成25年6月25日現在)

代表取締役社長 執行役員	堺 美保
代表取締役専務取締役 執行役員	山下 隆
常務取締役 執行役員	伊東 信平
常務取締役 執行役員	大澤 寛
常務取締役 執行役員	中山 和美
取締役 執行役員	関根 秀雄
取締役 執行役員	属 博史
取締役 執行役員	山木 一彦
取締役 執行役員	細谷 清夫
取締役 執行役員	仲野 隆久
常勤監査役	富士縄 昭平
常勤監査役(社外)	佐藤 和弘
監査役(社外)	北原 弘也
監査役(社外)	竹俣 耕一

■執行役員 (平成25年7月1日予定)

執行役員	吉田 正臣
執行役員	指田 和幸
執行役員	鈴木 修
執行役員	金森 一彦
執行役員	矢野 邦樹
執行役員	宮田 昌明
執行役員	有賀 朗
執行役員	藤田 満
執行役員	齋藤 桂
執行役員	原 守
執行役員	清水 雅彦
執行役員	黒澤 道夫

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
 同連絡先 証券代行部
 〒137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 TEL：0120-232-711
 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所
 公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL：
<http://www.rikenvitamin.jp>
 (ただし、電子公告によることができない事故、
 その他やむを得ない事由が生じたときは、
 日本経済新聞に掲載いたします。)

お知らせ

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

おすすめ!

レシピ

たことアボカドの青じそ冷製パスタ

今回
使うのはコレ!



材料(1人分)

- ・パスタ 80g
- ・アボカド 1/4個(40g)
- ・たこ 50g
- ・チーズ 20g
- ・リケンノンオイル青じそ...大さじ2
- ・赤パプリカ 20g

作り方

- ①アボカドとたこは一口大に、パプリカはスライスし、チーズは1cm角に切る。
- ②①をリケンノンオイル青じそに15～20分ほど漬け込んでおく。
- ③パスタを茹でて冷水で冷やし、②を皿に盛りつけて出来上がり。



 **理研ビタミン株式会社**

“おいしさ与健康”をお届けするショッピングサイト 通信販売のご案内

当社商品を通信販売でもお求めいただけます。
 ドレッシングや海藻関連他、様々な商品を取り扱っております。
 ホームページをご覧くださいか、フリーダイヤルにてお問い合わせください。 詳細なカタログをお送りいたします。
 3,150円(税込)以上は送料無料で。

ホームページ
<http://www.rike-vita.jp/order/>
 **0120-087-319**

■トップページ



★おすすめ商品

◎おさしみわかめ

良質の三陸わかめを厳選しています。
 厚葉でシャキッとした歯ごたえと
 ボリュームがあります。



株主優待のお知らせ

株主様の日頃のご支援に感謝するとともに、理研ビタミンの事業内容をより一層ご理解いただくため、株主優待制度として理研ビタミン製品を贈呈しております。

■対象株主様

毎年3月末および9月末現在の株主名簿に記載された所有株式数100株以上の株主様。

■優待内容

それぞれの基準日現在の対象株主様に対し、保有期間および保有株式数に応じて右の基準で当社製品を贈呈いたします。

■贈呈予定時期

毎年6月下旬および11月下旬に贈呈いたします。

保有株式数	保有期間 3年未満	保有期間 3年以上
100株以上～500株未満	1,000円相当	2,000円相当
500株以上～1,000株未満	2,000円相当	3,000円相当
1,000株以上～3,000株未満	3,000円相当	4,000円相当
3,000株以上～	4,000円相当	5,000円相当

(注)「保有期間3年以上」の対象となる株主様は、毎年3月末および9月末の株主名簿に同一株主番号で、7回以上連続して記載された株主様となります。



※写真はイメージです
 ※パッケージは変更になる場合があります

**UD
FONT**

 ミックス
 責任ある木質資源を
 使用した紙
 FSC® C013080

 **VEGETABLE
OIL INK**

この報告書は環境保全のため、FSCミックス認証紙と、
 環境に優しい植物油インキを使用しています。